０５３－ビオトープ柵のまとめ

２０１６年４月

中庭のビオトープ周囲にこれまで簡易的な（竹、枝木など）材料での柵を設けてあったが、見栄えと腐食などにより児童がビオトープ内に不用意に入り込む場合があり、環境的にも良くないので正式に柵を設ける。

枯れたガマの状態

柵内への入口（扉）↑

周囲に柵を設置↑

中央部にガマ数本を植え替えて
成長している様子がわかる。

昨年(2015)ガマが枯れてしまったので、新たにガマ数本を植える。

注意：ガマとは

葉は高さ 1-2 m で、水中の泥の中に地下茎をのばし夏に茎を伸びて、円柱形の穂をつける。穂の下部は赤褐色で太く、雌花の集まりでありソーセージに似た形状である。